



第 20 回

公開講座

参加
無料

—腹部超音波実技講習会—



テーマ

「**膵臓の描出・観察法の実技研修**」

臨床検査学科 准教授 ^{きしの}来住野 修



日時

平成 28 年 **9 月 10 日 (土)**

15 : 00 ~ 17 : 00 (14 : 30 開場)



対象

☆初心者、経験者は問いません。

見えない時は
どうしたら
良いの？

<コメント> 癌の中で手術をしても、患者さんの 5 年生存率が悪いのが**膵がん**と言われております。

生存率を上げるためには、やはり早期診断が必要であると言われて
います。そこで診断機器の経済性、検査の簡便性からも**超音波検査**が
重要な検査項目とも考えられます。しかしながら昔の教科書などでは、
膵臓は見づらい臓器であるとの記載があり、検査する方の中にも膵臓
が見えないときは「**仕方がない**」としてしまう方もいると聞きます。

是非、**膵臓の描出・観察方法**をもう一度研修してみませんか？

会場 埼玉医科大学保健医療学部 日高キャンパス(B棟2階実習室)

交通 バス 八高線「毛呂駅」、東武越生線「東毛呂駅」から 川越観光バス「保健医療学部」下車
八高線「高麗川駅」、西武秩父線「高麗駅」から 国際興業バス「保健医療学部」下車

申込方法 申込書に必要事項を記載し Eメールまたは FAX にて 9 月 6 日(火)までにお申込下さい。
先着 10 名を超えた場合、実技ができず見学のみと場合があります。

お申込先 E-mail: kishino@saitama-med.ac.jp FAX: 042-984-4804

お問合せ 埼玉医科大学保健医療学部 臨床検査学科 公開講座担当 来住野 修
〒350-1241 埼玉県日高市山根 1397-1(日高キャンパス) TEL: 042-984-4801